



2025年9月19日

各 位

会 社 名 株式会社ミロク情報サービス  
代 表 者 名 代表取締役社長 是枝周樹  
(コード番号 9928 東証プライム市場)  
問 合 せ 先 経営管理本部長 佐藤順一  
(TEL. 03-5361-6369)

## シンガポールのクラウドERP企業Synergix Technologies Pte Ltd. の 株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2025年9月19日開催の取締役会において、以下のとおり、シンガポールのクラウドERP企業Synergix Technologies Pte Ltd.（以下、Synergix社）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式の取得の理由

当社は、日本国内における会計事務所と中小企業の経営革新を推進し、日本経済の発展に貢献することを経営方針とし、財務・会計システムをはじめとする多彩なERP製品および経営情報サービスを開発・販売しています。国内市場において、ERP事業のビジネスモデルの変革と継続的な新製品開発とサービス強化による新たな価値創造を目指すとともに、当社グループの中長期的な成長戦略の一つとして海外展開を視野に入れてきました。また、2024年5月に策定した「中期経営計画Vision2028」のキャッシュ・アロケーション戦略においては、M&Aによる事業拡大を掲げています。

この度のSynergix社の株式取得は、上記の成長戦略の一環となるものです。Synergix社は自社開発のクラウド型ERP製品を自社でコンサルティング販売およびサポートを行うことで、シンガポール国内の中小企業の経営改善、成長を支援するIT企業です。同社のERP製品は、多様な業界・業種に特化した業務ソリューションを多数ラインアップしており、各種モジュールを組み合わせることで顧客ニーズに柔軟に対応することが可能です。機能面、価格面ともにシンガポールにおける中小企業のERPニーズに合致したポジショニングを確立しています。また、既に多通貨・多言語対応（APAC地域で使用する各言語）しており、ASEANへの事業展開も視野に入れています。

この度の株式取得によりSynergix社が当社グループに加わることで、本格的なグローバル展開を加速する事業基盤が強化されます。当社グループとして、シンガポールでの経営基盤強化、ERP事業拡大を実現し、より一層堅調な経済成長、ERP市場の急速な拡大が見込まれるASEAN地域への進出を目指します。また、日本国内においては、海外展開を図る企業に対する経営管理面での総合的なソリューション提供体制を築いてまいります。さらに、中長期的な視点において、グループ製品力強化（製品連携・共同開発等）、グループ開発体制強化を実現し新たな価値創出を図ると共に、グローバル経営力の強化を実現してまいります。

当社は本株式取得により、短期～中長期に渡り、以下を実現してまいります。

- ① Synergix社のシンガポール国内でのERP事業の更なる成長およびASEAN市場の開拓
- ② 当社とSynergix社の技術力を活かした共同開発などによる新たな価値創出

### ③ 当社と Synergix 社の人材・技術交流によるグローバル経営力の強化

具体的には以下のとおりです。

#### ① Synergix 社のシンガポール国内での ERP 事業の更なる成長および ASEAN 市場の開拓

短期的には、当社の経営資源を活かしながら、Synergix 社内に Japan Desk を設置し、シンガポール国内の日系企業の新規開拓およびブランディングを図り、ローカル企業を含む中小企業市場での認知と信頼を高め、ERP 事業を更に成長させます。併せて、日本国内のシンガポール進出企業（本社）および現地法人への DX コンサルティング、ERP 製品提供を双方密に連携し取り組みます。さらに、Synergix 社の多通貨・多言語対応の ERP 製品をもって、成長著しい広大な ASEAN 市場への進出を目指します。市場開拓の実現性を高める追加投資として、当社の経営資源の活用や ASEAN 地域での M&A などの検討も進めます。

#### ② 当社と Synergix 社の技術力を活かした共同開発などによる新たな価値創出

中長期的には、当社のオフショア開発拠点として、あるいは当社の財務・会計を中心としたバックオフィス系ソリューションの強みと Synergix 社の持つさまざまな業界・業種別のパッケージソリューションの強みを基に、両社の研究開発を通じたイノベーションの創出による新たな価値創造を図ります。

#### ③ 当社と Synergix 社の人材・技術交流によるグローバル経営力の強化

5年、10年、20年先を見据えた当社グループの長期の成長戦略においては、役員や従業員の人材交流、技術交流等を通して両社の国際ビジネス感覚を養い、グローバル経営力の強化を図ることで、グローバルな営業力、製品力、開発体制の構築を目指します。

当社は、Synergix 社の発行済株式 70%を取得する予定です。今後、両社の得意分野を補完・強化しながら、グローバルな視点にて中小企業の経営革新を推進してまいります。

## 2. 異動する子会社（Synergix Technologies Pte Ltd.）の概要

(1) 名 称	Synergix Technologies Pte Ltd.			
(2) 所 在 地	2 International Business Park #07-05/06 The Strategy Tower 1 Singapore 609930			
(3) 代表者の役職・氏名	KOH YANG UEI			
(4) 事 業 内 容	クラウドベース ERP ベンダー事業 ・自社開発 ERP 製品「Synergix ERP Software」ライセンス販売 ・コンサルティングおよび顧客向けトレーニング ・メンテナンスサービス			
(5) 資 本 金	456 kSGD (52 百万円) ※			
(6) 設 立 年	1990 年			
(7) 大株主及び持株比率	・ KOH YANG UEI 53.1% ・ LIM AI SIANG 23.7%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の個別経営成績及び個別財政状態				
	決算期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
純 資 産		2,371 kSGD (273 百万円)	3,623 kSGD (417 百万円)	5,607 kSGD (645 百万円)

総 資 産	10,901 kSGD (1,254 百万円)	11,774 kSGD (1,354 百万円)	12,175 kSGD (1,400 百万円)
1 株 当 たり 純 資 産	5.29 SGD (609 円)	8.09 SGD (930 円)	12.52 SGD (1,439 円)
売 上 高	8,280 kSGD (952 百万円)	10,929 kSGD (1,257 百万円)	10,171 kSGD (1,170 百万円)
営 業 利 益	1,351 kSGD (155 百万円)	3,275 kSGD (377 百万円)	2,453 kSGD (282 百万円)
当 期 純 利 益	1,051 kSGD (121 百万円)	2,253 kSGD (259 百万円)	2,984 kSGD (343 百万円)
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	2.35 SGD (270 円)	5.03 SGD (578 円)	6.66 SGD (766 円)
1 株 当 たり 配 当 金	-	-	-

※ 1 シンガポールドル (SGD) は 115 円の為替レートを使用して計算しています。

### 3. 株式取得の相手先の概要

本株式取得における相手先は、上記「2. 異動する子会社」の「(7) 大株主及び持株比率」に記載の KOH YANG UEI 氏、LIM AI SIANG 氏らからとなります。各売却株主と当社との間に資本関係、人的関係、取引関係等の特別な関係はありません。

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数 : 0 個) (議決権所有割合 : 0.0%)
(2) 取得株式数	313,571 株 (議決権の数 : 313,571 個)
(3) 取得価額	Synergix 社の普通株式 23,660 kSGD (2,721 百万円)
(4) 異動後の所有株式数	313,571 株 (議決権の数 : 313,571 個) (議決権所有割合 : 70.0%)

### 5. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年9月19日
(2) 契約締結日	2025年9月19日
(3) 株式譲渡実行日	2025年10月中旬(予定)

### 6. 今後の見通し

本件の株式取得により Synergix 社は当社の連結子会社となり、当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。なお、本株式取得による当社の 2026 年 3 月期通期連結業績に与える影響は軽微ですが、今後開示すべき事象が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。